



文 武 両 輪

ぶん ぶ りょう りん
 ～学習も行事も部活動も～

令和4年11月10日

【文責】校長 蔦川 誠

「長者魂」あふれる長者中へ！

11月8日(火)の5・6校時、後期生徒総会が開かれました。先月に体育祭と文化祭が開催され、今年度の大きな行事も一段落しました。そんな中、後期生徒会が本格的に動き出しました。生徒総会までの準備段階では、これからどのような学校を目指していくかについて真剣に話し合われ、その結果、「メリハリがあり、活気あふれる充実した学校にする」という目標に決定しました。

生徒総会では、第1部で後期活動計画(生徒会・委員会・部活動)について担当者から説明がありました。説明の中では、事前に各学級から寄せられた質問に対して、担当者からの回答がありました。

第2部では、最初に生徒会執行部から後期生徒会の取組について説明があり、特に後期生徒会の目標とテーマについては、スライドを活用した詳しい説明がありました。その中では、長者中の歴史と伝統について、校訓の「探究 創造 協力」や「3つの力」の意味の説明がありました。

次に、執行部から「長者魂とは何か」について、そこにどのような意味が込められているのかを改めて今の生徒たちが深く考えることで、新たな伝統を創り上げていきたいという提案がありました。しばらく忘れられていた「長者魂」という伝統が、執行部の手によって新たな命を吹き込まれることになりました。ちなみに、右下の写真のように12年前の卒業生による「長者魂」という卒業制作が、現在も玄関の1階階段前に飾られています。

最後に、執行部から「長者魂」にあふれる生徒や学校を目指して取り組む「長者魂プロジェクト」の提案がありました。プロジェクトについての質疑応答や話し合いが行われました。

以下に、「長者魂プロジェクト」のねらい・内容について、執行部の説明を載せます。

【 ねらい 】

- ①学級・委員会・部活動が「長者魂」をもった集団となって一体感のある学校となる
- ②生徒が学校を創っていくという自覚を、後輩に伝える
- ③日常生活で培った「長者魂」を発揮し、行事を更に盛り上げる

【 内容 】

- ・「長者魂」の5つの要素 ⇒ 「探究」「創造」「協力」「道徳」「自律」
- ・各委員会で、学校全体に「長者魂」あふれる取組を行う

今回、様々な伝統の中から「長者魂」を掘り起こし、それをもとによりよい長者中づくりを計画してくれた新執行部の皆さんに深く感謝するとともに、プロジェクトが成功して学校生活のより一層の向上につながることを大いに期待しています。頑張ってください。

